

2025 年 5 月 2 9 日

「LOCAL STARTUP 伴走プログラム『スクラム延長戦～シードステージ～』」の実施について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、起業・創業支援の一環として「LOCAL STARTUP 伴走プログラム『スクラム延長戦～シードステージ～』」を実施しますのでお知らせいたします。

本プログラムは、「売れる商品・サービスの完成」をゴールに設定して実施した伴走プログラム「スクラム」^(注)の次のステージとして、対象先の「事業成長」を加速するために開催いたします。「スクラム」の採択4先に新たに1先を加えた5先に対し、当行・メンター（起業や経営のノウハウ・経験をもつアドバイザー）・地域企業等が連携のうえ伴走支援し、本プログラム内でビジネスモデルの実証を完了し、事業化することを目指します。

当行は、今後も起業・創業支援を通じた新たな事業の創出に積極的に取り組んでまいります。

（注） 「スクラム」：顧客に価値が届く「売れる」商品・サービスの完成をゴールに設定し、2024 年 3 月～2025 年 2 月の期間で実施した伴走プログラムです。起業を目指す学生、会社員、地域おこし協力隊などの潜在起業家や起業家、第二創業者を対象に募集・審査を行い、採択者4先に対して当行と専門家が多面的な支援を実施いたしました。

記

1 本プログラム概要

開 催 期 間	2025 年 6 月 2 日（月）～2026 年 1 月 3 0 日（金）
目 的	新たな事業に挑戦する起業家の「事業成長」を加速することを目的とした伴走支援プログラムです。本プログラム実施期間内で事業実証を完了し、事業化することを目指します。
対 象 先	○ 小川 友梨 ○ 佐藤 綾子 ○ 須山 聡也 ○ 株式会社O I C ○ 株式会社H e l i e x（本プログラムより新たに参加）
伴 走 支 援 内 容	○ マッチング支援（県内企業や個人顧客とのマッチングをサポート） ○ メンタリング（各対象先の実証結果をもとに、事業をブラッシュアップ） ○ 集合レクチャー（事業成長に向けたノウハウの取得等） ○ 事業計画策定支援（実証結果をもとに、成長戦略を策定） ○ 資金調達支援（融資、エンジェル投資等の調達をサポート）
メ ン タ ー	○ 高岡 泰仁（GOB株式会社 代表取締役社長 CEO） ○ 山口 高弘（GOB株式会社 取締役F o u n d e r） ○ 丑田 俊輔（ハバタク株式会社 代表取締役） ○ 門田 進一郎（リンクスペース株式会社 代表取締役社長） ○ あきた未来塾OB会 ^(注)

（注） あきた未来塾OB会：秋田銀行が運営する若手経営者・後継者を対象とした経営塾「あきた未来塾」の卒業生が、秋田県経済の振興・発展を目的に独自ネットワークを構築し、活動する組織です。本プログラムでは、あきた未来塾OB会の会員が先輩経営者として支援いたします。

2 対象先について



小川 友梨

【事業概要】

既存商品である麹×野菜の発酵調味料「YUTAKA」と、開発した新商品を新たなシリーズ「ごちそうこうじ」としてリブランディング。「時短×ヘルシー」をコンセプトに、「健康的な食事を提供したいが、時間がなく実現が難しい共働きの家族」を中心に、個人のお客さまや企業に対して、同シリーズの販売を進める。



佐藤 綾子

【事業概要】

「地域をまるごとエンタメフィールドに」をコンセプトとし、地域・企業のポテンシャルを最大化するために、顧客との共創による体験型エンタメを活用したビジネスモデルを構築。本ビジネスモデルの活用を、イベント等の集客・満足度向上、人材採用・育成等に課題を持つ自治体や企業と進める。



須山 聡也

【事業概要】

現代人が抱える「眠れない」という課題を解決するため、消石灰とバイオマスを活用した室内環境づくりサービス「YASURAGI」の提供を地域企業と連携して進める。また、仙北市田沢湖を拠点にお客さまや地域企業と共創型で商品開発を行う「Living lab」の整備等も進める。



株式会社O I C

【事業概要】

空き家に特化した賃貸特化型マッチングサイト「sume ba」および不動産会社の運営を行う。「どうせ売れない。手続きが面倒。」と考える購入者の不便の解消や、所有者から顧客へアプローチできる仕組み等を導入することで、多様化する顧客のニーズと社会問題となっている空き家をつなげる。



株式会社H e l i e x

【事業概要】

C Tを活用した超時短人間ドック「スキマドック」を提供する。全国の医療機関との提携を進め、忙しく時間がないお客さまでも気軽に、短時間で健康診断を実施できる環境を構築し、「すべての人が身体的制限のない社会」の実現を進める。

(以 上)